

たかおか

市議会 だより

No.13 12月定例会号
平成21年(2009年)2月1日発行

12月定例会のあらまし	2P
議会の新しい構成	4P
個別質問	5P
総括質問	10P
委員会の動き	12P



開町
400年
Anniversary
The City of
Takaoka
1609-2009

編集 ■ 議会広報編集委員会
発行 ■ 富山県高岡市議会

〒933-8601

高岡市広小路7-50

TEL 0766-20-1531

FAX 0766-20-1534

E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp

消防出初式

写真提供：高岡市美術作家連盟 写真部



平成19年度決算を認定

補正予算・条例など112議案を可決

個別・総括質問に16人が登壇

12月定例会は5日に開会し、18日に閉会しました。
市長から平成20年度一般会計補正予算をはじめ112議案が提出され、全議案を可決・同意しました。また、継続審査となっていた平成19年度決算を認定しました。
今定例会では、個別質問に12人、総括質問に4人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

可決した主な議案等

条例

■手数料条例の一部改正

住民基本台帳カードの普及促進を図るため、交付手数料を一定期間無料化するもの。

■交通災害共済事業基金条例の一部改正

交通災害共済事業の廃止に伴い、条例を整備するもの。

■保育所条例・児童館条例・幼稚園条例の一部改正

幼保一元化施設整備に伴い、福岡保育園の廃止、福岡児童館の位置の変更及び福岡幼稚園の廃止を行うもの。

■市民病院事業の設置等に関する条例の一部改正

産科医療補償制度の加入に伴い、分娩料、多胎分娩介助料及び帝王切開分娩介助料を、それぞれ3万円増額するもの。

■国民健康保険条例の一部改正

産科医療補償制度の開始に伴い、出産育児一時金の支給額を現行の35万円から38万円に引き上げるもの。

■斎場条例

新たに高岡斎場（高岡市グリーンパーク1番地）を設置し、利用時間、使用料等必要事項を定めるもの。



橋上駅舎の鉄骨が姿を現したJR高岡駅

■商工業振興条例の一部改正

企業の本社機能の移転を支援するため、現行の県要綱による助成を見直し、要件を緩和した市単独の助成制度を設けるもの。

■下水道条例の一部改正

第11期下水道事業財政計画（平成21～23年度）の策定に伴い、下水道使用料の引き上げを行うもの。
※平均改定率9.8%

その他

■小矢部市のごみの焼却処理に関する事務の委託に関する協議について

小矢部市及び同市の許可業者が搬入するごみの焼却処理に関する事務を受託するもの。
期間 平成21年4月1日～
25年3月31日

議決結果一覧

継続審査となっていた議案

認定《平成19年度決算》

◇企業会計	
（高岡市民病院事業会計）	全会一致で認定
（水道事業会計）	全会一致で認定
（工業用水道事業会計）	全会一致で認定
（簡易水道事業会計）	全会一致で認定
◇一般会計・特別会計	
（一般会計）	賛成多数で認定
（国民健康保険事業会計）	賛成多数で認定
（下水道事業会計）	全会一致で認定
（交通災害共済事業会計）	全会一致で認定
（荻布奨学金事業会計）	全会一致で認定
（駐車場事業会計）	全会一致で認定
（老人医療事業会計）	全会一致で認定
（工業団地造成事業会計）	全会一致で認定
（農業集落排水事業会計）	全会一致で認定
（介護保険事業会計）	賛成多数で認定

初日提出議案

平成20年度 補正予算

◇一般会計	全会一致で可決
◇国民健康保険事業会計	全会一致で可決
◇下水道事業会計	全会一致で可決
◇交通災害共済事業会計	全会一致で可決
◇駐車場事業会計	全会一致で可決
◇工業団地造成事業会計	全会一致で可決
◇農業集落排水事業会計	全会一致で可決
◇介護保険事業会計	全会一致で可決
◇後期高齢者医療事業会計	全会一致で可決
◇高岡市民病院事業会計	全会一致で可決
◇水道事業会計	全会一致で可決
◇工業用水道事業会計	全会一致で可決
◇簡易水道事業会計	全会一致で可決

■字の区域の新設について

総合斎場建設事業に伴い、同区域に係る大字及び字を廃止し、新たに大字「グリーンパーク」を設定するもの。

人事

■人権擁護委員

石川 勢喜子氏（御旅屋町）
岡西 法英氏（内島）

討論要旨

―平成19年度決算―

○日本共産党「一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険事業会計……反対」

一般会計では、JR高岡駅周辺整備事業費を圧縮するよう求める。また、オタや開発株に対する8億円融資や立体



最新のクラフトを発信「D.front」（御旅屋通り）

駐車場の購入は疑問である。国民健康保険・介護保険事業会計では、一般会計からの繰入や国庫負担率の引き上げ要望など、市民の負担軽減のための努力をすべきである。

○社民クラブ《全会計：賛成》

総合計画の初年度として、諸事業が推進されたこと、水道事業において企業債の繰上償還により経費縮減が図られたことなどを評価する。病院事業では、電子カルテシステムが導入され、新たに大きな減価償却が始まることから、今後も経営分析に注意を払ってほしい。

○自民クラブ《全会計：賛成》

既存事業の見直しを行い、行政の効率化を一層図るとともに、将来、高岡市の基盤となる大型プロジェクトが順調に進められたことを評価する。今後も、行財政全般にわたる見直しを徹底し、創意と工夫を発揮しながら、より効果的・効率的な行財政運営に努められるよう要望する。

○自民高岡・新市民クラブ

《全会計：賛成》

新市の一体感醸成が着実に進んでいることを評価する。厳しい財政状況の中、積極的に効率化が図られているが、道路整備や福祉などの事業において、減退感が増している

ことも事実である。集中的・計画的な事務事業の推進と、市民協働のまちづくりをさらに進めてほしい。

○公明党《全会計：賛成》

水道事業では、給水人口の減少や市民の節水意識の高まりの中、業務改善や市民サービス向上に取り組み、水道料金値下げを実施したこと、企業債の繰上償還などにより純利益を計上したことを評価する。病院事業では、さらなる健全経営に取り組むよう要望する。

■補正予算の概要

一般会計	(補正額 12億6,829万円)
《主な事業》	
高岡駅周辺地区整備事業費	4億円
学校施設耐震化事業費	1億 280万円
小規模急傾斜地崩壊防止対策事業費・都市施設災害復旧事業費	3,837万円
国民健康保険事業会計	(補正額 5億8,636万円)
一般被保険者療養給付費	5億2,820万円
工業団地造成事業会計	(補正額 5億5,052万円)
四日市工業団地拡張事業費	5億5,052万円
介護保険事業会計	(補正額 8億 581万円)
介護サービス等諸費	7億4,463万円

条例

◇手数料条例の一部改正……………全会一致で可決
◇交通災害共済事業基金条例の一部改正等……………全会一致で可決

◇保育所条例の一部改正……………全会一致で可決

◇児童館条例の一部改正……………全会一致で可決

◇市立幼稚園条例の一部改正……………全会一致で可決

◇市民病院事業の設置等に関する条例の一部改正……………全会一致で可決

◇国民健康保険条例の一部改正……………全会一致で可決

◇斎場条例……………全会一致で可決

◇商工業振興条例の一部改正……………全会一致で可決

◇下水道条例の一部改正……………賛成多数で可決

◇地域下水道条例の一部改正……………賛成多数で可決

◇農業集落排水処理施設条例の一部改正……………賛成多数で可決

◇特定公共賃貸住宅条例の一部改正……………全会一致で可決

その他

◇指定管理者の指定の期間の変更について（高岡市まちづくり福岡工房）……………全会一致で可決

◇指定管理者の指定について（81件）……………全会一致で可決

◇小矢部市のごみの焼却処理に関する事務の委託に関する協議について……………全会一致で可決

◇字の区域の新設について……………全会一致で可決

■最終日追加提出議案

人事

◇人権擁護委員の推薦（2件）……………全会一致で同意

請願

◇下水道使用料の値上げ中止を求める請願（市民本位の高岡市政をつくる会 代表 嵯峨陟）……………賛成少数で不採択

陳情

◇高岡市西田地内の大規模養鶏場建設反対について（太田校下連合自治会 会長 中木勝美ほか11名）……………全会一致で継続審査

議会の新しい構成決まる

12月定例会最終日の18日に、議長・副議長の辞職に伴う選挙を行いました。

また、常任委員会の所属変更、議会運営委員会・特別委員会等の委員を選任し、議会諸役員を改選しました。

議長に 大井 正樹氏
副議長に 高島 義一氏



大井議長

高島副議長

新議長、抱負を語る

JR高岡駅周辺整備・新幹線新駅周辺整備、総合斎場整備などの重点事業が着実に進展している。さらなる施策・事業の推進と、開町400年記念事業が市民の大いなる盛り上がりによって成功することを願うとともに、議会としても奮闘努力したい。

現在、大変厳しい経済情勢にあるが、市民の皆様が高岡市を誇りとし、このまちに住む喜びが実感できるよう

な魅力あるまちづくりを目指し、市当局と共に、市政の発展に誠心誠意、努めてまいりたい。

大井議長 副議長、港湾対策特別委員長などを歴任。旧高岡市において総務文教・民生病院・経済消防・建設水道各常任委員長などを歴任。

高島副議長 建設水道常任委員長、水道病院決算特別委員長、総務文教常任副委員長などを歴任。旧高岡市において民生病院常任副委員長などを

歴任。

建設水道 常任委員会	経済消防 常任委員会	民生病院 常任委員会	総務文教 常任委員会	議会運営委員会
◎川島 国 ○石須 大雄 青木 紘 梅田 信一 大井 正樹 松崎 義彦 樋詰 和子 山沼 茂敏	◎狩野 安郎 ○上田 武 水口 清志 向 栄一郎 金平 直巳 二上 桂介 大井 弘	◎金森 一郎 ○杉森 利二 酒井 立志 島村 進 高島 義一 荒木 泰行 盤若 進二 磨伊 義広	◎曾田 康司 ○尾崎 憲子 野上 達夫 四十九清治 南部 周三 館 勇将 畠 起也 柳清 利勝	◎館 勇将 ○荒木 泰行 石須 大雄 狩野 安郎 金森 一郎 島村 進 青木 紘 梅田 信一 盤若 進二 向 栄一郎 金平 直巳 杉森 利二 柳清 利勝
議会広報 編集委員会	開町四〇〇年 記念事業 特別委員会	新幹線・ 公共交通対策 特別委員会	港湾対策 特別委員会	◎委員長 ○副委員長
◎青木 紘 ○梅田 信一 石須 大雄 金森 一郎 酒井 立志 曾田 康司 南部 周三 樋詰 和子 高島 義一 大井 正樹	◎柳清 利勝 ○酒井 立志 尾崎 憲子 狩野 安郎 曾田 康司 上田 武 南部 周三 樋詰 和子 二上 桂介 磨伊 義広	◎松崎 義彦 ○水口 清志 島村 進 四十九清治 梅田 信一 盤若 進二 畠 起也 金平 直巳 山沼 茂敏 大井 弘	◎荒木 泰行 ○野上 達夫 石須 大雄 金森 一郎 川島 国 青木 紘 館 勇将 向 栄一郎 杉森 利二	※委員長・副委員長 以外は議席順

個別質問

今定例会では、12人が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



大井 弘
自民クラブ

3 商工会の合併

問 平成21年4月の戸出・中田・福岡町商工会の合併について、その効果をどのように考えているか。また、新商工会に期待するものは。

市長 経営指導の高度化・専門化や新たなビジネスチャンス、住民サービスの創出などにより、地域事業者、地域住民に大きな波及効果が生まれるものと考えている。また、スケールメリットを活かした経営基盤の強化と事務・事業の効率化の進展や、新たな事業展開として各地域のイベントを一体化した観光セールの実施などが期待できる。

コミュニティ施設整備

問 戸出地区コミュニティセンターについて問う。
(1)建設スケジュール等、現時点での考え方は。
(2)戸出御旅屋の門を、コミュ

ニティ施設整備用地に移築することを検討しては。

生活環境部長 (1)基本計画の策定から竣工まで、4カ年を要すると考えている。現在、諸課題整理のための基礎調査を進めている。

教育長 (2)現在取り組んでいる「文化財総合的把握モデル事業」において組織した委員会において、戸出御旅屋の門の活用方法についても検討される。移築については、この検討結果を踏まえ、関係部局と協議していきたい。



戸出御旅屋の門

積極的な道路整備を

問 「安全・安心なまちづくり」に向けた通学路補修計画の前倒し実施など、地元経済への波及効果が高い公共工事・市単独土木工事を拡大する考えは。

市長 通学路は、既存市道敷内で整備可能な440カ所について早期発注に努め、実質2カ年程度で整備を終えたい。また、地元から要望の多い市道改修整備などは、順次計画的な整備に努めている。財政状況の許す限り、できるだけ速やかな整備に努めたい。



金平 直巳
日本共産党

下水道料金の値上げ

問 深刻な不況のもとでの下水道料金の値上げは、市民の理解が得られるのか。パブリックコメントを実施し、市民の意見を聞くべきでは。

市長 下水道事業では、3カ年ごとに財政計画を策定し、

使用料の適正化に努めている。前回の計画では、合併直後という状況に配慮し、改定を見送った経緯がある。新たな計画では、さらなる経費節減により改定率の抑制を図ることとし、平均9・8%引き上げる案を示した。市民に対しては、適正な使用料水準の設定により下水道経営の健全化が図られ、次世代の負担軽減等につながることを説明していく必要がある。広報紙やホームページで、今までの経緯や料金改定の必要性等を説明していくことで、理解を求めたい。

医療費無料化の拡大を

問 子育て支援策として、医療費の無料化の対象を小学校6年生まで早急に拡大を。

市長 子どもの医療費助成は、少子化対策や子育て支援の観点から非常に重要なことであり、平成20年10月から、対象を小学校就学前から小学校3年生修了までに拡大した。今後は事業費の推移を見極めたうえで、子育て支援策全体の将来を見据えながら、総合的に判断していきたい。

耐震化計画の前倒しを

問 危険度の高い学校校舎・体育館の耐震補強工事は、平成22年度末までに実施される



耐震化工事を実施した校舎

計画であるが、可能な限り早期に着手すべきと考える。計画の前倒し実施を。

教育長 早急な対応が必要なIs値0・3未満の校舎・体育館は、22年度を目途に優先的に整備したいと考えており、伏木小学校校舎の工事を前倒し実施する予定である。28年度までに耐震化率100%達成を目指しており、早期実現に努めたい。



川島 国
自民高岡・新市民クラブ

知名度の向上を

問 東海北陸自動車道が開通し、6年後には北陸新幹線の

*戸出御旅屋の門：藩主の宿泊、休憩のために、1642年に前田利常公によって「戸出御旅屋」が建てられ、現在は、門だけが残っている。昭和42年に市指定文化財として指定

開通が予定される現在、都市間競争の激流に打ち勝つため、待ちの姿勢ではなく、本市のPRにもっと効果的に力を注いでいくべきと考える。平成21年度予算は、20年度と比べ、どこに重きを置いてPRを展開する計画か。

経営企画部長 20年度は、東海北陸自動車道全通効果を最大限に活かし、開町400年と合わせた観光面でのPRのほか、県や県内他都市と連携した広域的なPRをしてきた。21年度は、開町400年記念事業を盛大に実施し、多くの観光客を呼び込むとともに、中京圏とのビジネス交流も図りたい。来訪者には、市民の皆様と共にあってなしをして、ものづくりの伝統や様々な歴史資産を十分に楽しんでもらい、魅力あふれる高岡を大いにアピールしたい。

検討状況は

問 総合グラウンド事業用地の選定について問う。

(1)選定に当たり、どのような検討を行ってきたのか。

(2)誘致要望がある一歩二歩地内での建設についての見解は。

市長 (1)旧市町の隣接地周辺で、交通アクセスがよく、駐車場が十分確保され、市民の利用しやすい場所であること

や地域住民の理解が得られ、用地確保が容易であることを前提に調査検討した。要望のあった3地区を中心にその他の複数の用地も含めて比較検討し、関係部局とも協議を重ね、選定作業に取り組んできた。

(2)この事業では合併特例債を活用するため、その期限である平成26年度までの完成を目指す必要がある。一歩二歩地区一帯は埋蔵文化財の包蔵地であり、他地区を大幅に上回る14億円近い調査費と3年超の調査期間等を勘案すると、地域の皆様の熱い思いは理解できるが、同地内での建設は断念せざるを得ない。



曾田 康司
自民クラブ

開町400年イヤー

問 開町400年が思い出に残り、未来へとつながる一年とするため、ストーリー性を持たせたイベント計画を打ち出していくべきでは。

市長 「市民参加と高岡の発信」を軸に、イベントの構成を考えている。「市民参加」は、利長公の築城から開町にいたる故事をなぞりながら、市民と共に開町400年を祝



多くの市民が参加した高岡城総登城まつり

おうというものであり、春の「築城まつり」を皮切りに、夏の「高岡城こどもまつり」、秋の「開町まつり」へとつなげていきたい。「高岡の発信」では、産業系イベントの連続的な展開による「ものづくりのまち高岡」の発信と、歴史関連イベント等による「400年の歴史に彩られたまち高岡」のアピールに努めたい。

行財政改革

問 行財政改革推進方針「集中改革プラン」の中間年における総括としての評価は。また、今後の課題は。

市長 概ね予定どおり進んでおり、事務事業の効率化や職

員年齢構成の若返り、経常的経費等の縮減が図られたと考えている。また、職員意識の向上も図られたものと評価している。今後は、民間活力の活用や、自発的な市民活動の行政が支援する協働による新たな公共サービスのあり方について、検討していく必要があると考えている。厳しい財政状況が予想される中、より一層の行財政改革の推進が重要と考えている。

民間消雪

問 地域で管理する消雪施設の更新・修繕に対し、助成すべきでは。

建設部長 全体の約58%に当たる79施設が、一定の更新時期とされる15年以上を経過している。更新は、新設以上の出費も考えられることから、一定の年数を経過し、かつ一定規模以上の更新・修繕に対し助成できないか検討している。



上田 武
社民クラブ

緊急に経済・景気対策を

問 定額給付金について問う。(1)定額給付金は、市民生活の

継続的安定につながるのか。また、どのような方法で、もれなく市民に支給されるのか。(2)中小零細企業や自営業者を守るため、社会保障費2200億円の削減の中止など経済・景気対策や第2次補正予算の年内上程を、全国市長会とも連携し、国に対し緊急に要請すべきでは。

市長 (1)県内市町村に対する説明会資料では、「景気後退下での住民の不安に対処するため、住民への生活支援を行うとともに、地域の経済対策に資すること」が目的とされている。国からもれない給付方法が示されると思ってい

る。(2)全国市長会は、平成20年11月、「地方の活性化と国民生活の安定に関する決議」を行った。今後も、適切な経済対策が実施されるよう、市長会などを通じて国に対して求めている。

無利子融資制度の創設

問 高齢者や年金生活者が住宅の耐震改修工事を行った場合に、自己負担費用を無利子で融資する制度を設けては。

福祉保健部長 高齢者や障害者などから相談があれば、無利子ではないが、社会福祉協議会の生活福祉資金貸付制度

の活用などについて、相談に応じていきたい。

労働者を守るために

問 派遣労働者のリストラの流れに便乗する雇い止めや契約途中解除を行う不当な経営者の監視とチェックを、関係機関と連携して行うべきでは。
産業振興部長 関係機関と連携し、労働者派遣法等の趣旨の周知徹底と雇用者の立場の尊重に努めるよう、企業に対し働き掛けていきたい。また、労働者派遣契約の解除等においては、労働者の雇用の安定確保が図られるよう、雇用者の相談業務の強化と企業への指導徹底を関係機関に要請していきたい。



金森 一郎
自民クラブ

計画の進捗状況

問 中心市街地活性化基本計画について問う。
(1)計画の進捗状況は。また、内容によっては具体的な数値目標の見直しが必要では。
(2)ホームページ上で開設された空き家情報バンクは、PR不足の感が否めないが、運用状況と有効活用策は。

市長 (1)本計画の数値目標を、

①主要観光施設の観光客入り込み数、中心市街地の②居住人口③平日・休日の歩行者・自転車通行量の平均値④空き店舗数とし、国に達成度を報告している。歩行者・自転車通行量の平均値は、いずれの調査地点でも平成18年の基準値から増加しているほか、空き店舗数も減少している。計画期間終了時には、いずれの数値目標もクリアできるよう、市、民間、中心商店街、市民の方々と一丸となって取り組んでいきたい。

建設部長 (2)空き家情報バンクは開設して間もないことから、登録件数は現在11件である。有効活用されるには、物件情報を収集し、選択肢を増やすことが必要である。今後関係業界と連携し、登録件数の増加を図り、バンクを充実させ、定住促進に努めたい。

荻布学生寮の今後は

問 荻布学生寮は、本市出身の学生たちに東京での安価な生活の場を提供してきた。荻布学生寮検討懇談会の報告を踏まえての今後の方針は。
教育長 懇談会から寮生の著しい減少に伴う当面の対応と老朽化に伴う改築について報告を受けた。寮生の減少対策



東京都小金井市 荻布学生寮（男子寮）



野上 達夫
社民クラブ

深刻な税収減

問 平成21年度予算編成方針について問う。

(1)固定資産の評価替えや経済の不安定要素等により、21年度は市税の減収が見込まれるが、市税収入の見通しは。
(2)扶助費、公債費等の義務的経費が依然として高い水準で推移する中、編成に当たっての基本的な考え方と重点事業は。

市長 (1)現時点での試算では、20年度に比べて調定額で約14億円程度の減収が見込まれる。今後、内外の経済状況等を踏まえ、的確な収入見積に努めていきたい。

(2)施策事業の優先度、緊急度、事業効果等に十分配慮するとともに、徹底した経費の節減合理化を図り、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に努めたい。重点事業として、JR高岡駅周辺整備、北陸新幹線新高岡駅（仮称）周辺整備、小・中学校などの耐震補強、開町400年記念事業等に取り組むこととしている。

大規模クラブへの対応

問 国の放課後児童クラブガイドラインでは、1クラブの規模は最大70人までとし、71人以上の場合、平成22年度から国庫補助の対象外となる。本市には、これに該当するものが2クラブあるが、現状での対応は。また、これらを分



放課後児童クラブの充実を

割する考えはあるのか。
福祉保健部長 本市では、19年度から、登録人数の基準を超える2クラブに対し、ガイドラインの説明をするとともに、適正な規模や運営方法等について協議を進めてきたところである。このうち、基準を大幅に超え、今後も登録児童数の増加が見込まれる1クラブについては、運営協議会と分割等についての協議を進めている。また、現在、基準をわずかに超える1クラブについては、希望者を全て受け入れており、地域の未就学児童数の減少もあり、21年度の登録児童数の推移を見ながら引き続き協議をしていきたい。



南部 周三
日本共産党

ポリテクの存続

問 雇用・能力開発機構の存廃を巡る問題について問う。
(1)同機構から雇用促進住宅の有償譲渡の打診があったが、検討状況は。
(2)富山職業能力開発促進センター（ポリテクセンター富山）の存続を国に強く求める考えは。

市長 (1)平成23年度末に廃止予定の東上関・高岡野村・大滝の3宿舎について、譲渡条件を勘案し、活用方法、老朽化に伴う機能更新の必要性、維持管理費など、買い取りの可否を総合的に検討している。
(2)21年度の重点事業に関する要望において、同センターの存続を国・県に強く要望している。なお、国の「雇用・能力開発機構のあり方検討会」報告書では、原則として各都道府県に同センターを一つ残すとしており、今後の動向を注視していきたい。

臨時休室の撤回を

問 原油価格は下落傾向にあることから、各老人福祉セン

ター浴室で実施予定の週1回の臨時休室を中止しては。
福祉保健部長 現在、灯油・重油等の価格は急激に下落しており、今後の燃料価格や浴室利用の状況を見ながら、指定管理者と十分協議のうえ、休室の実施期間について検討することとしている。

高齢者に優しい道路づくり

問 歩道における高齢者の安全確保の観点から、路面の仕上げや段差、橋りょうの防護柵、街路樹の根上がりなどについて総合点検を行い、順次改善を。
建設部長 日頃のパトロールによる点検はもとより、タウンミーティングでの意見・要望、地元からの要望など幅広く改善箇所の把握に努め、あんしん歩行エリアを新たに指



交流の場 老人福祉センター

定するなど、できることから順次改善を図り、安全・安心な道路づくりに努めたい。



向 栄一朗
自民高岡・新市民クラブ

ベニズワイガニを献立に

問 新湊漁業協同組合から学校給食に提供されてきたベニズワイガニを、郷土食献立に定着させてはどうか。
教育長 本市学校給食会が独自で、現在のように1学年全体に一齐に1杯ずつ副食として出すことは難しい。地産地消の観点などから、調理法を工夫し何らかの形で献立の中に取り入れていきたい。

地籍調査の促進

問 地籍調査について問う。
(1)調査が必要な面積は。
(2)公共事業の実施箇所から順次計画的に調査を進めるべきと考えるが、見解は。また、森林、原野の調査の進め方は。
都市整備部長 (1)市域面積20.9km²のうち、調査が必要な面積は、141.5km²である。
市長 (2)平成20年度より地籍調査重点地区を定め、住民意識の啓発に努めており、意見がまとまったところから計画



うれしいカニ会食

広域行政の推進

的に実施していきたい。森林、原野については、地域森林管理整備事業等を活用し、森林境界の明確化を図っており、今後も事業の推進に努めたい。
問 広域圏行政の推進について問う。
(1)寄り回り波災害予報等、情報連絡避難体制は。
(2)消防指令業務の共同運用に本市のリーダーシップ発揮を。
総務部長 (1)伏木外港沖に設置されている波浪観測施設の情報や気象情報、現地パトロールでの情報等を総合的に判断し、防災行政無線などにより、住民に情報伝達を行うことにしている。また、隣接する氷見市・射水市との防災協定に基づき、相互に協力しな

金融危機による影響は



杉森 利二
公明党

がら情報伝達や避難誘導に対応していきたい。
消防長 (2)現在、県が策定した「富山県消防広域化計画」に基づき、消防司令業務の共同運用や消防の広域化について、氷見市・射水市と勉強会を行っている。

次世代を育てる

問 世界的な金融危機による市民生活への影響の認識と定額給付金についての考えは。
市長 景気の状態は厳しくなってきたおり、物価高に苦しむ市民にとって、収入の減少や雇用不安など、大きな影響を及ぼしている。また、定額給付金について行われた説明会の資料では、「景気後退下での住民の不安に対処するため、住民への生活支援を行うとともに、地域の経済対策に資すること」が目的とされている。経済効果は、現金を広く給付することから、GDP（国内総生産）を押し上げる効果があるとされている。
先輩社員が後輩の相談相

手となり、アドバイス等を行うメンター制度が注目されている。公務遂行の効率性、継続性を考え、取り組んでは。

市長 各職場の上司・先輩が新入職員の成長をバックアップするために必要なノウハウを学ぶ目的で、指導者養成研修を実施している。人材養成には、日々の仕事を通して直接指導する職場研修が最も有効であると考えている。今後、職場研修に重点を置き、組織がこれまで蓄積した知識等を適切かつ有効に継承していきたい。

新ごみ処理施設

岡 高岡地区広域圏のごみ処理施設整備事業について、地元への今後の説明予定と建設工事の計画概要は。

生活環境部長 広域圏事務組合から、事業の進捗状況を見極め、周辺自治会と協議し、地元説明会を適宜開催すると聞いている。また、建設工事については、地権者に対し事業説明等を行っており、地権者の理解が得られれば、平成21年度に都市計画決定を行い、用地買収を進めるとのことである。その後、24年度の完成に向けて、土地造成等に着手する予定と聞いている。



松崎 義彦
社民クラブ

資産価値向上の検討

岡 世界文化遺産登録を目指す「近世高岡の文化遺産群」について問う。

(1)平成19年12月に文化庁に再提出された本市の提案書は、審議の結果、内容を大幅に見直すべきものとされた。文化財としての保護が十分でないものは、指定、追加指定等を行うことが重要であると指摘されたが、この課題に関して検討の対象になり得るものは。(2)審議結果は現時点での評価と受け止め、世界遺産登録を目指す取り組みを続けなければならない。検討・研究の推進体制についての考えは。

教育長 (1)重要文化財勝興寺が改修工事後に国宝の指定を目指すこと等、本市文化財の資産価値を高める取り組みが進められることは重要である。本市では市内文化財の悉皆調査を行い、歴史文化基本構想を策定するが、その際に、新たに追加する文化財の検討を行うことになると考えている。

(2)今回の審議結果を踏まえ、主題の再整理、構成資産の組

み換え、さらなる比較研究等を行うことが必要であり、再度、専門家による研究会議を設置することが不可欠と考えている。共同提案者の県とも十分協議し、その時期や陣容について検討していきたい。

歴史・文化資産の活用

岡 本市は、歴史・文化を活かしたまちづくりを進めるため、文化財総合的把握モデル事業に取り組んでいるが、歴史的風致の維持・向上を図る観点から制定された歴史まちづくり法をどう活用するのか。

奥田副市長 歴史文化基本構想等策定委員会において、平成22年度までに歴史文化基本構想と保存活用計画を策定する。基本構想の策定後、歴史的風致維持向上計画を作成し、国の認定を得て、歴史的風致形成建造物の復元・修理への支援など、法に基づく各種支援事業を活用し、歴史的な資産を活かしたまちづくりに取り組んでいきたい。



酒井 立志
自民高岡 新市民クラブ

加賀藩主前田家墓所

岡 本市の前田利長墓所と金

沢市の前田家墓所が一括して「加賀藩主前田家墓所」として国史跡に指定されることとなった。このことの意義は。

教育委員長 県境をまたいだ事例は、彦根藩主井伊家墓所に次いで2例目となるが、井伊家墓所は国許と江戸表を合わせたものであるのに対し、前田家墓所は国許のみである。このことは、加賀藩が他に類を見ない大藩である証しであり、そうした結びつきが今もなお生きていることを明らかにした点で意義深い。また、県レベルで異なる行政区域を一つとしてとらえられることを具体的に提示できたことは、広域連携が求められる行政の



まちの魅力向上につながる前田利長墓所の国史跡指定

あり方を考えるうえでも大きな意義があると思われる。

高岡城跡を国史跡に

岡 高岡城跡について問う。

(1)平成20年6月に国史跡となつた金沢城跡との関わりを明確にするなど、金沢市と連携を図り、高岡城跡も国史跡指定を目指せないか。

(2)高岡古城公園の開町400年までの短期的な整備の内容と、中・長期的な保全・活用方針の方向性は。

教育長 (1)20年度より遺構測量調査を開始したところであるが、国史跡を目指す観点からは、基本的な調査資料の蓄積と城跡としての評価の向上が必要不可欠である。金沢城の調査研究機関など多くの関係機関の協力を得ながら、地道な調査を積み重ね、国史跡指定を目指す。

市長 (2)短期的な整備として、北口駐車場の拡充、朝陽橋及び駐春橋の改修・修繕、古城の滝の復活などを実施する。保全・活用方針は、中期を概ね10年、長期は特に期限を定めない形で策定する。内容は、現在、保全・活用方針策定委員会会で検討中であり、園内の施設のあり方も含め、21年度末までに取りまとめたい。

総括質問

総括質問は、1人25分の持ち時間で、一問一答方式で行われ、今定例会では、4人の議員が質問に立ちました。



狩野 安郎
自民高岡・新市民クラブ

高岡の教育を問う

問 将来、元気な高岡にしよ
うと考える子どもを育てるた
めにも、高岡を大切にし、地
域に根ざし、ふれあいを大切
にする教育を展開すべきと思
うが、見解は。

教育委員長 本市独自に実施
している、ものづくり・デザ
イン科など地域に根ざした教
育や、郷土の文化と伝統を大



郷土愛を育てる「ものづくり・デザイン科」

切にする心を育む指導の充実に努めている。

問 市長の教育論は。また、
子どもの夢づくりも教育の大
きな柱であると考えますが、市
長の子どもの頃からの夢と現
在の夢は。

市長 人として何か一本筋が
通るよう、経験や教育の中で
育てていくことである。また、
各学校のシンボルとなるもの
を継承していくことも大切で
ある。なお、私は、小さいと
きから理科、特に気象学が好
きで、いつかそのことを研究
したいと思っている。

問 給食費の未納やモンスタ
ーペアレンツ等の実態と対応
は。

教育長 給食費の滞納は数件
あるが、保護者と十分な話し
合いが行われ、適切な対応が
取られている。モンスターペ
アレンツについては、本市の
各学校においても出てきてい
る。平成20年8月に、この領
域で有名な講師を招き、市内
全教職員が参加する教育講演
会を行った。

問 携帯電話による様々な問
題が生じている。親に対して、

周知や機器の取り扱い方を教
えるべきでは。また、学校へ
の持ち込みについての見解は。

教育長 ほとんどの小・中学
校で、保護者に対して子ども
に携帯電話を持たせないよう
呼び掛けており、校内への持
ち込みは、原則、禁止してい
る。また、学校にITの専門
家を講師に招いての講演会・
研修会などを実施し、保護者
にも参加してもらっている。



二上 桂介
自民クラブ

多文化共生社会の推進を

問 外国人の学校生活や入学
の前段階における支援の状況
と問題点は。

教育長 外国人児童生徒が在
籍する学校には、教員免許を
有する外国人児童生徒支援講
師や外国語に堪能な相談員を
配置して、日本語や学習指導
等の支援を行っている。また、
来日して間もない児童生徒に
は、日本語教室等に対応して
いるほか、入学前の幼児につ

いては、就学児健診等に相談
員を派遣し、学校との橋渡し
に配慮している。各学校から
は、相談員の配置増を望む声
が寄せられており、生徒指導
上の問題を起こす児童生徒へ
の対応などの課題も多い。

問 不安定な外国人就労者の
労働環境について、実態把握
をしているのか。

産業振興部長 高岡公共職業
安定所管内で、外国人雇用の
届け出をしている事業所は1
87事業所あり、その就業者
数は1207人、そのうち正
社員雇用は146人である。
しかし、外国人労働者の実態
は、把握できていないのが現
状である。関係機関と連携し、
国が定めた「外国人労働者の
雇用管理の改善等に関する事
業主が適切に対処するための
指針」の周知に努めたい。

問 本市において多文化共生
施策を推進する意義と必要性
についての見解は。

市長 外国人も日本人も地域
住民として仲良く暮らしてい
けるようにすることが、多文
化共生の意義である。今後、
外国人登録者は、さらに増加
することが予想される。タウ
ンミーティング等で課題を聞
くにつれ、教育、医療、福祉
など共生への取り組みが必要
になってきていると認識して

いる。今後も、外国人にも住
みやすいまちになるよう各種
施策を推進していきたい。



島村 進
社民クラブ

原子力防災

問 E P Zの範囲外でありな
がら、県が地域防災計画の中
に原子力災害対策を策定する
こととした理由をどう考えて
いるのか。

市長 万一の場合に迅速な対
応をとるため、あらかじめ危
機を想定し対応計画を事前に
定め、県民、関係機関に周知
しておくことが望ましいとの
判断によるものである。

問 志賀原子力発電所2号機
建設差止請求事件の金沢地裁
判決（平成18年3月24日）で
は、同機の耐震性についてど
のように述べているか。

総務部長 想定される直下地
震が小規模すぎる、考慮した
地震の選定が過小すぎる、耐
震設計における手法は、その
予想を大幅に超える地震が現
に発生しており妥当性がある
とは言い難いなどの理由から、
耐震安全性が確保されている
とは言い難いとしている。
問 金沢地裁の判決、邑知潟

9月定例会後～12月定例会前

- 9月26日 議会広報編集委員会
9月30日～10月1日 港湾対策特別委員会行政視察
10月10日 議会広報編集委員会
20日 経済消防常任委員会
総務文教常任委員会
21日 建設水道常任委員会
24日 民生病院常任委員会
11月 4日 水道病院決算特別委員会
決算特別委員会
6日 決算特別委員会
水道病院決算特別委員会
7日 決算特別委員会
水道病院決算特別委員会
11日 水道病院決算特別委員会
代表者会議
決算特別委員会
13日 開町四〇〇年記念事業特別委員会
18日 新幹線・公共交通対策特別委員会
現地視察
20日 総務文教常任委員会
経済消防常任委員会
21日 民生病院常任委員会
建設水道常任委員会
27日 議会運営委員会
代表者会議
12月 1日 正副常任委員長会議

12月定例会

- 12月 5日 議員協議会
本会議（提案理由説明）
議案説明会
9日 本会議（個別質問）
10日 本会議（個別質問）
12日 総括質問
議員協議会
15日 代表者会議
民生病院常任委員会
経済消防常任委員会
16日 議会運営委員会
建設水道常任委員会
総務文教常任委員会
18日 委員長会議
議会運営委員会
議員協議会
本会議（議案など議決）
議会運営委員会
民生病院常任委員会
経済消防常任委員会
総務文教常任委員会
建設水道常任委員会
港湾対策特別委員会
新幹線・公共交通対策特別委員会
開町四〇〇年記念事業特別委員会
議会広報編集委員会

問 第4期介護保険事業計画においては、介護保険料を値上げしないよう様々な努力をすべきと考えるが、見解は。
市長 介護給付費の増大が見込まれることに加え、給付費に対する第1号被保険者の負

断層の存在、本県が志賀原発の21km風下に位置することなどを考慮した場合、住民の屋内退避等の措置は検討不要とする県の基本認識は、真に科学的判断と言えるのか。
総務部長 金沢地裁の判決後、北陸電力(株)が控訴し、名古屋高裁金沢支部で審理中であるため、現段階で判決内容を前提とした考えを述べることは差し控えたい。

問 伏木港開港110周年記念事業を、平成21年度の重要な課題として位置付ける考えは。
市長 伏木地域の皆様でつくる「開町400年・伏木港開港110周年伏木けんか山町

伏木港の役割



石須 大雄
社民クラブ

担額増大が予測されるが、介護給付費の適正化と保険料抑制に努めたい。また、第3期の期間中に積み立てた給付費準備基金の約4億円を第4期計画の保険料に反映させたい。



開通目の伏木万葉大橋

おこし委員会」が主体となつて実施されるこの事業に、大きな期待を寄せており、でき

る限りの支援をしていきたい。
問 本市の発展に寄与してきた伏木港の、これまでと今後の役割についての見解は。
市長 港を通じて「ひと・もの」の交流が促進されたことは、市内の臨海型工業の発展をもたらした。伏木港は、北陸地域の産業・経済の発展に大きく寄与したと考えている。今後は、外港のさらなる整備と高速交通ネットワークなどの基盤整備の充実により、日本海側の拠点港として伏木港の果たす役割はますます重要になっていくと考えている。

問 平成20年11月19日に開催された第4回保育所民営化選定委員会において、かぐら保育園と牧野保育園を統合し、新たに設置する保育園が、民営化対象園に選定された。第3回委員会では対象園の候補になかったこの案を、第4回委員会で初めて提案し、その場で結論を得るという進め方についての見解は。
市長 第3回委員会開催後に、牧野地区連合自治会から、2園が1園になってでもよいから改築をという主旨の要望書を受け、市として、統合した新たな保育所を設置することとした。第4回委員会の冒頭において、事情・状況が変わったことを説明し、このことを了解いただいたうえで、委員会としての結論が出されたものと理解している。

委員会の動き

平成17年11月に設置された3つの特別委員会は、本市の当面する大型プロジェクトや重要課題に対し専門的に調査活動を行っています。先進地の視察も含め、これまでの調査概要の中間報告がありました。

○港湾対策特別委員会

平成20年2月に発生した寄り回り波は、伏木外港の万葉ふ頭緑地や北防波堤に甚大な被害をもたらしたが、その後、国・県による復旧工事が鋭意進められている。また、外港の静穏度向上を図る北防波堤の延伸事業が、同年7月に起工された。

開港110周年を迎える伏木港は、東海北陸自動車道の

全線開通と、21年の伏木万葉大橋の開通により、物流機能の向上が一層図られようとしている。

さらに環日本海時代の拠点港としての役割を担っていくため、外港の未整備工区の事業着手を国・県に要望するとともに、ポートセールの強化、RORO船の定期便化を関係機関に働き掛けるなど、



開町400年の幕開け

具体的な利用促進策を検討していく必要がある。

○新幹線・公共交通対策特別委員会

市内の北陸新幹線用地の取得状況は7割を超えるまでに至っており、平成20年度中に約6.4kmにわたる工事が進められる予定である。また、新幹線新駅周辺整備については、現在、測量・設計が進められ、JR高岡駅周辺整備では、駅舎本体の工事に着手している。北陸新幹線の開通を契機に、本市が飛越能地域の玄関口として発展するよう、さらに議論を深め、方向性を見いだしていきたい。

万葉線については、増車により、21年度から、ほぼ常時新型車両での運行が可能となることから、一層の乗客数の増加と安定経営が期待される。

○開町400年記念事業特別委員会

平成21年の主要事業が明らかとなった。4月は築城まつりとして、市民参加の「大石曳き」などが実施される。8月は「幻の高岡城をつくろうプロジェクト」を中心に、子どもたちの思い出に残る事業が計画されている。メインとなる9月には記念式典、前田利長公入城大行進をはじめ、御車山特別巡行、伏木けんか山「かつちゃ」が行われる。また、年間を通して団体や自治会などによる市民提案事業が、市内各地で展開される。

編集後記

100年に一度といわれる誰もが体験したことのない大不況が世界を襲っており、企業経営者、労働者共に、極めて困難な時代を迎え、様々な社会問題が発生しています。本市においても、この山積する諸課題に迅速に対処し、市民の皆様の生活の安定と発展のため、行政が丸となって尽力されると思います。

と同時に、議会自らも、財政改革をはじめとする政策について、活発な議論を進めるとともに、行政のチェック機能の徹底を図り、「豊かさ」と明るさが実感できる高岡の実現を目指して、最大限の努力をしていきたいと思います。

★編集委員

◎青木、○梅田、石須、金森、酒井、曾田、南部、樋詰、高島、大井 正樹

(◎委員長 ○副委員長)

3月定例会の予定

3月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、2月23日(月)開催予定の議会運営委員会で決定されます。

- 3日(火) 11時 議員協議会
13時 本会議 (市長の提案理由説明)
- 5日(木) 13時 本会議 (追加提案理由説明)
- 6日(金) 10時 本会議 (代表質問)
- 10日(火) 9時 議会運営委員会
10時 本会議 (個別質問)
- 11日(水) 10時 本会議 (個別質問)
- 13日(金) 10時 総括質問
- 17日(火) 10時 民生病院常任委員会
10時 経済消防常任委員会
- 19日(木) 9時 議会運営委員会
10時 建設水道常任委員会
10時 総務文教常任委員会
- 24日(火) 9時30分 委員長会議
10時 議会運営委員会
11時 議員協議会
13時 本会議 (議案・意見書など議決)

❖ 詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

議会に来てみませんか 市議会の傍聴

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

最近の定例会の傍聴者数

定例会	本議会	委員会
20年 3月	172人	5人
20年 6月	31人	0人
20年 9月	81人	2人
20年12月	49人	1人